

## 議会活性化項目検討優先順位検討資料

◎項目数：15

## Aグループ：優先的に取り組む項目

- (1) 市民との対話の場の充実  
(意見交換会の開催方法、市民・議会間の意見交換の機会について)
- (2) 全員協議会の有効活用と市民との情報共有  
(政策説明会の改善・改編、政策説明会の公開)
- (3) 決算審査の見直しに伴う予算審査の在り方の検討 (予算委員会)  
[2016の引き続き検討事項]

## Bグループ：Aグループ検討終了後、改めて取り組む項目

- (1) 代表質問の在り方 (代表質問の廃止(又は縮小))
- (2) 自治基本条例の研究
- (3) 通年議会の導入
- (4) これまでの検討項目の再精査
- (5) 市議会と大学との連携の模索
- (6) チーム市議会の醸成に向けて
- (7) 会議規則の検証
- (8) 特別委員会の活性化
- (9) 議会ホームページの充実
- (10) 広域的な政策についての他自治体議会との連携
- (11) 会派代表者会議の廃止(又は縮小)
- (12) 議会運営委員会の動画公開

## ＜前回の検討委員会での決定事項＞

- ・各会派・無所属議員から出された全15項目を、最優先に取り組むAグループ、Aグループの検討が終わった後、改めて優先順位を付けたり、その時点での取捨選択を行うことを検討するBグループの2つに分け、Aグループの3つの項目の中でも最優先に検討する項目は正副委員長に一任となった。